

2006年10月25日 第291号

スズキ労連

第35回
定期大会
特集

静岡県浜松市増楽町20
電話(053)447-3079
スズキ関連労働組合連合会
発行人 加藤 幸博
編集人 古川 正明



第35回定期大会開催

2006年9月17日(金)9:00~14:45
於:スズキ労働会館 大ホール

スズキ労連は、きょう9月17日(金)9時より加盟組合の代表員109名、傍聴63名、役員などを集め、スズキ労働会館大ホールにおいて第35回定期大会を開催いたしました。大会では、執行部より、第34期の一般活動経過、会計監査、会計監査結果について報告し、承認されることにも、第35期の予算を提案し、満場一致で可決、決定されました。また第35、36期の新役員を選挙で選出、運動方針案も満場一致の承認され、「広げよう仲間の輪、強めよう組織の力、みんなのでっくろう安心の未来」をスローガンに、向こう二年間の活動を力強くスタートいたしました。



【議長団】
スズキ労組
加藤三三男 代表議員(上)
小橋金廣・熱地理男組
蒔田典之 代表議員(下)

第35回 定期大会概要

スローガン探検！
「広げよう仲間の輪、強めよう組織の力、みんなのでっくろう安心の未来」

【報告承認事項】

- ① 第34期活動経過報告
- ② 第34期会計決算報告
- ③ 第34期会計監査報告

【議件】

- ① 新規加盟組合承認の件
- ② 第35-36期役員定数の件
- ③ 第35-36期運動方針(案)の件
- ④ スズキ労連会費統一について(案)
- ⑤ 第35期予算(案)の件
- ⑥ スズキ労連組織内候補者推薦(案)

【役員選挙】

- ① 第35-36期役員選挙

【参加者】

大会代表員	96名	傍聴者	53名
来賓	6名	執行部	26名
顧問	2名	書記	2名
		計	185名

【各種委員】

- ◆司会(1名)
寺岡一則(スズキ部品秋田労組)
- ◆議長団(2名)
加藤三三男(スズキ労組・相良支部)
蒔田典之(小橋金廣・熱地理男組)
- ◆資格審査委員(4名)
☆佐原庄司(バルソニカ労組)
小川敏幸(スズキ精密工業労組)
西山和宏(エステック労組)
伊藤弘昭(浜松バイパ労組)
- ◆議事運営委員(4名)
☆池富彰(スズキ労連中執)
牧野正人(スズキ部品秋田労組)
林昭男(スズキ部品富山労組)
伊勢亀徳興(スズキ新潟販売労組)

- ◆選挙管理委員(5名)
☆武藤憲司(スズキ労組)
兵子雄二(平岡ボデー労組)
山本満(スズキ部品浜松労組)
竹下太二(スズキ輸送梱包労組)
杉本和義(岐阜スズキ販売労組)
- ◆書記(2名)
鈴木久恵(スニック労組)
小澤真由姫(スズキ労連)

☆印:委員長(敬称略)

スズキ労連 組織内候補(予定)者の擁立

田口章が考える「明日の浜松」

- 行財政改革
徹底した行財政改革をおこない、筋肉質で強い自治体づくりを進めます
- 地域社会の活性化
市民協働を進め、地域コミュニティを活性化します
- 浜松らしい街づくり
浜松の特徴を活かした、キラリと光る街をめざします

プロフィール
田口 章(たぐち あきら)
昭和37年1月23日生まれ(44歳)
昭和59年度慶應義塾大学法学部卒業
同年鈴木自動車工業株式会社(現スズキ株式会社)に入社
営業マンとして販売に従事
平成6年よりスズキ労働組合専従役員となり、
連合静岡浜松地域協議会議長(平成15~18年)
〈地域活動〉入野小学校PTA副会長(平成16~17年)
〈安全公職〉浜松市労働教育協議会委員
浜松市オートレース事業検討委員会委員
静岡県西部地域求職活動援助地域雇用促進協議会委員
〈趣味〉バイクでツーリング、カレー作り、歌を歌うこと
〈家族〉妻・長女・長男・次男の5人暮らし



みなさんと創る元気の浜松
たぐち あきら
田口 章

スズキ労連は、来年度の浜松市議会議員選挙に「田口 章」(現・スズキ労連副会長)を擁立し、地方行政へ私たちの声を届ける候補(予定)者として送り出すことを今大会に提案、満場一致で承認されました。私たちがスズキ労連の代表として「田口 章」の必勝に向け、皆で汗をかき、丸となり取り組んでいきましょう。

スズキ労連事務局紹介 宜しくお願いします!

 書記 小澤 真由姫 「元気が取り得る小澤です。皆さんのお役に立てよう頑張りますのでどうぞ宜しくお願いいたします。」	 事務局次長 鈴木 圭 「この度、事務局次長の職をいただきました。鈴木圭です。」	 事務局次長 桑野 昇 「スズキ労連に所属する組合員を代表して、事務局次長に就任させていただきます。桑野昇と申します。営業出身の経験を活かして、組合員に寄り添った活動を目指してまいります。どうぞ宜しくお願いいたします。」	 事務局次長 佐藤 真一 「今期よりスズキ労連事務局次長を務めて頂きます。佐藤真一です。まだまだ、わからない事だらけではありますが、ご迷惑をおかけする事があるかもしれませんが、精進努めさせていただきます。一日でも早く一人前になれる様がんばりますので、宜しくお願い致します。」	 事務局次長 光田 玄 「今期より事務局長の公選としてお任せいただき、誠にありがとうございます。光田玄と申します。事務局長として、組合員に寄り添った活動を目指してまいります。どうぞ宜しくお願いいたします。」	 事務局次長 古川 正明 「こんにちは。今期よりスズキ労連事務局次長をお務めさせていただきます。古川正明です。スズキ労連は、今期より事務局の体制を整え、活動の展開に努めます。皆様と一緒に活動してまいります。どうぞ宜しくお願いいたします。」
---	---	---	--	--	--

池口さんの活躍をみんなで応援しよう!!

- まじめに働いている人が、今、本当に幸せを感じているのでしょうか。
 - まじめに納税している人が、本当に報われる社会になっているのでしょうか。
 - まじめに生活している人の将来が、本当に確保されているのでしょうか。
- 安心の考え、安定のこれからの、安全の未来を、わたしはめざします。

サラリーマンの代表として、
国会で不公平な負担の是正を進めます。
自動車ユーザーの代表として、
納得のできる税制や自動車に関する諸問題に取り組みます。

サラリーマンに過重な不公平税制の是正と自動車関係諸税の簡素化を図り、公平・公正な社会を創ります。
ムダ遣い政治の排除と地域主体の行政による財政再建を進め、日本の沈没を防ぎます。
公的年金制度の抜本改革等、安心できる未来をめざします。

期 歴	昭和24年11月 長野県木曾郡大森村生まれ 昭和47年 3月 早稲田大学理工学部機械工学科卒業 昭和47年 4月 本田技研工業株式会社入社 昭和47年 7月 株式会社本田技術研究所配属 昭和57年 9月 本田技研労働組合労働組合研究分所 執行委員長 昭和61年 9月 本田技研労働組合 書記長 平成 4年 9月 本田技研労働組合 中央執行委員長、自動車総連 中央執行委員長 平成 8年 9月 全国本田労働組合連合会 会長、自動車総連 副会長	職 歴	平成13年 7月 参議院議員初当選(民主党・比例区) 参 議 院 財政金融委員会 委員長 民 主 党 ネット文部科学副大臣(科学技術担当) 労働組合等 自動車総連顧問、[車と社会を考えるフォーラム]幹事長 全国本田労働組合連合会特別顧問
-----	---	-----	--

自動車総連医療共済 マイドクター

独自のサービスを加え、制度を一新! いざという時に備え、ぜひ加入をご検討ください!

Aさん(35歳男性)のご契約例:おすすりめコース

入院したとき 手術を受けたとき	日額 5,000円
ガンで継続2日以上入院をされたとき(ガン入院時)	手術の種類により 25・10・5万円
上記入院に伴い、退院後に通院されたとき(通院時)	日額 5,000円 日額 3,000円

健康ボーナス 10万円

保険料は月々わずか 2,470円

引当保険会社
AIGエジソン生命保険株式会社
0120-883652

加藤会長挨拶



加藤会長

本日の大会は、これまでの活動を振り返るとともに、現状認識と課題認識を新たにしながら、今後2年間の運動方針を確認し合う大会です。実りある大会となるようお願いします。

本年も新しい仲間を迎えての大会となりました。昨年は、スズキ新海販売労働組合、そして浜松バイ労働組合、昨年の大会は岐阜スズキ労働組合が仲間に加わり、本年はこの2月に結成したスズキ販売労働組合の12支部の皆さん、8月に結成した遠州精工労働組合の皆さんに出席いただき、後ほどの議案で労働組合という記念すべき日を迎えています。新たに加盟するスズキ販売労働組合、遠州精工労働組合の今後の活動を期待するとともに、働く組合員が組合を結成して良かった。スズキ労連に加盟して良かったと感じる活動に向けて、スズキ労連として最大限の onderste をしていきます。

自動車産業の状況

私たちが働く自動車産業は、国内市場の成熟化の中で、海外への依存度をますます高めながら進行している状況にあります。また、今年初めて海外での生産台数が、国内での生産台数を上回るような状況となっております。こうした海外や輸出が引っぱっている、現在の生産の拡大は、為替の変動や現地の経済状況・貿易摩擦の再燃など、常に多くのリスクを抱えながら進展していることを、労働組合としても、常にどこかで認識しておきながら取り組んでいく必要があると思います。

スズキグループの状況

昨年スズキグループは、今後5年間で国内・海外の工場を中心に莫大な投資を行い、連結売上3兆円・経常利益1500億円以上・利益率5%以上を目指して、新たなステージに向かってチャレンジしていくという「中期5ヵ年計画」をスタートしました。2年目計画は、この8月に今後のスズキグループの方向性を示す明確なメッセージが発表されました。その内容については、

・この1年間の努力の結果、スイフト・SX4・グラッドビターラが、欧州、北米、中南米、大洋州などで好調であり、こうした輸出用小型車の好調を見込み、今期に連結売上を3兆円達成を目指す。

また、輸出用の小型車の国内生産を前年比で6万台増やし、軽自動車を3万台減らす。さら

に生産度は小型車の生産を3万台増やし、軽自動車の生産を3万台減らす。さら

規模の小型車専用工場を建設することにより、新工場がフル稼働する2009年度においては、国内で12万台、海外で176万台、全世界で300万台の生産を目指す。

また、その他の施策としては、国内小型車販売の10万台の早期達成(2008年度)・バンガリー・マジールスズキ社の生産能力を16万台から2008年度に30万台に増やす。インド・マルチ社の生産能力を63万台から2009年度に96万台に増やす。

パキスタン・パクスズキ社の生産能力を11万台から2009年度17万台に増やす。

こうした積極的な施策に対して、評価をしたいと思います。同時にこの施策の成功なくして、10年先・20年先の生き残りはできないとも認識されているところでもあります。引き続きみんなで危機感を持つながら取り組むと同時に、何よりも海外向けの新工場を国内にどうにかという、働く者にとつて雇用確保に向けての方向性を示したことの意義を感じながら、加藤会長の高い安全な商品づくりを目指しているという、「ものづくりに向け、全員で取り組みを進めていきたい」と思っています。また、こうしたときこそ、安全や品質、

労働時間について

先日、開催された自動車総連大会において、「今後の働き方・労働時間のあり方」についての提起がありました。労働時間については、これまでの厳しい雇用環境や競争の激化、企業業績の2極化などを背景に、企業側が図ることが増えてきています。しかし、36協定の特別事項の回数制限をはじめ長時間労働に關しての規制強化が打ち出され、労働時間の適正化への対応が求められています。スズキ労連も組合員一人ひとりが、ゆとりや豊かさを実感し、仕事へのやりがいをも高めようという視点に立って、ワークライフバランスと仕事・家庭・地域社会のバランスを重視した働き方について議論を深めていきたいと思います。人材育成、仕事のしくみ、働き方についての積極的な労働協約をお望みしたいと同時に、この活力をあふるる運動としても取り組んでいきたいと思います。

政策課題の改善に向けて

私たちが取り巻く環境は、経済的にはグローバル競争、社会的には少子高齢化という大きな流れの中で、政治や行政には改革を通じて、将来に希望が持てる日本社会への政策転換が求められています。そうした意味から、2007年4月の統一地方選挙・7月参議院選挙は極めて重要な取り組みとなります。4月の統一地方選挙では、浜松市議会議員候補(予定者)として、副会長の「田口章」を組織内候補として擁立し、取り組みを進めていくことを決定いたしました。また、7月の参議院議員選挙では、自動車総連組織内議員である「池口修次」を組織内候補として推薦決定し、私たちが働くもの代表として引き続き国会に送る活動を進めていきます。しかし、この取り組みは容易ではありません。スズキ労連として16

第35・36期運動方針(3つの柱)

- 1 安心な生活づくりに向けて**
 - ・私たちが日々そして将来にわたって安心して働き、暮らしていくため、基本的労働条件の改善や働き甲斐のある職場づくりに取り組むを進めます。
 - ・不公平な賃金、年金・医療を始めとする社会保障システムの確立、不公平税制の改善等、労働者総連、連合等の活動に参画し、実質的な生活向上を目指し取り組みます。
 - ・自動車総連が主催する産業労使会議に参画し、自動車産業における政策課題の共有化と政策実現に向けて取り組みます。
- 2 魅力ある企業への挑戦**
 - ・海外生産の比率が高まる中、働く者の労働環境や条件について精査し、また、企業の競争力強化と安全で働き甲斐のある職場づくりを目指します。
 - ・スズキグループ全体の経営方針に対する提言、スズキ労連加盟の各単組に係る問題への対応、そして、雇用問題の未然防止のために、情報収集・経営対策活動、労使協議を充実させます。こうした日常活動を通じた各単組の経営対策活動の定着と充実のため、スズキ労連として単組の活動を推進していきます。
- 3 労働組合組織の充実**
 - ・スズキ労連の日常活動を担当する各専門部は、組織力の強化に向けて、労働条件の調査・整備を始め、組織・政治活動、教育活動、各種対策活動の充実に向け取り組みます。また「製造・輸送部会」「販売部会」「関連部門会議」等を新設し、業種別活動の充実を図ります。
 - ・労働組合の社会的影響力を強化し、働く者に視点を当てた政策を実現していくためには、仲間を増やし組織率を向上させていくことが不可欠です。スズキ労連としてこれまでの課題や自動車総連の方針を踏まえ、組織拡大に向けて取り組みます。また新規組合に対しては継続的なフォロー活動を推進していきます。

議件・報告承認事項

報告承認事項

第34期活動経過報告を森崎事務局長より、第34期会計決算報告を平塚事務局次長より、第34期会計監査(スズキ労組)よりそれぞれ行い、いずれも拍手で承認されました。



平塚事務局次長 森崎事務局次長

議件審議

①新規加入組合承認の件
遠州精工労働組合・スズキ販売労働組合の労連新規加盟について満場一致で承認されました。その後各単組には加藤会長より組合旗贈呈がおこなわれました。

②第35・36期役員定数の提
秋場副会長より役員定数の提

- ③第35・36期運動方針(案)の件
森崎事務局次長より運動方針案の提案がなされ、質疑応答の後、満場一致で可決されました。
- ④スズキ労連規約改定の件
平塚事務局次長より60歳再雇用制度に伴う組合員の会費についての規約改定の提案がなされ、賛成多数にて可決されました。
- ⑤スズキ労連会費統一について案
内山副会長よりスズキ労連会費統一に伴う規約改定の提案がなされ、質疑応答の後、賛成多数にて可決されました。
- ⑥第35期予算案の件
平塚事務局次長より、第35期予算案について提案がなされ、質疑応答の後、賛成多数にて可決されました。
- ⑦スズキ労連組織内候補者推薦案
山本中央執行委員より、次期統一地方選挙の組織内候補者として「田口章」副会長の擁立が提案され、満場一致で承認されました。

お疲れさまでした。



加藤会長と退任役員のみなさん



第35・36期 新役員のみなさん

第35・36期 役員選挙

武蔵選挙管理委員長より第35・36期の役員候補者氏名が発表され、選挙が実施されました。選挙結果は信託多数で立候補者全員が信任され、新体制の新しい顔ぶれがここに揃いました。

来賓の紹介と祝辞



民主党選挙第八区総支部長 鈴木康友様 代理：木下様
参議院議員 池口修次様
参議院議員 直嶋正行様
静岡県労働者福祉協議会 石井会長
連合静岡 平野会長
自動車総連 加藤会長

日頃の総連への支援とスズキの国内生産における雇用確保に対する御礼を述べられ、また参議院選挙への組織的協力体制の構築をお願いされる。

退任役員へのねぎらいの言葉、組織拡大に対する御礼を述べられた。また参議院選挙での民主党への協力をお願いされる。

大会盛会に対する祝辞と日本におけるワークライフバランスのあり方、方向性について述べられる。

大会盛会への祝辞と自動車総連顧問としての政治活動報告。また来年の統一地方・ご自身の参議院選挙の支援をお願いされる。

日頃の支援への御礼と盛会の祝辞を述べられる。

役員(ほ定数)		氏名		現職		出張単組	
会長(1)		加藤幸博(現)	スズキ労連会長		スズキ労組		
副会長(4)		内山寿之(現)	スズキ労連副会長		スズキ部品浜松労組		
		秋場和彦(現)	スズキ労連副会長		平岡志一(現)		
		田口章(現)	スズキ労連副会長		スズキ労組		
		森崎一郎(新)	スズキ労連事務局次長		スズキ労組		
		古川正明(新)	スズキ労連中央執行委員		スズキ労組		
		佐藤真一(新)	スズキ労連中央執行委員		スズキ労組		
		光田玄(新)	スズキ労連中央執行委員		スズキ労組		
		桑野昇(新)	スズキ労連組織アドバイザー		スズキ労組		
		鈴木圭(新)	スズキ労連組織アドバイザー		スズキ労組		
		柴田義和(現)	スズキ労連中央執行委員		スズキ部品浜松労組		
		大石和彦(現)	スズキ労連中央執行委員		スズキ部品浜松労組		
		菅沼伸好(新)	スズキ精密工業労組書記長		スズキ精密工業労組		
		菅岡一則(現)	スズキ労連中央執行委員		スズキ部品秋田労組		
		村松有明(現)	スズキ労連中央執行委員		スズキ部品秋田労組		
		白井康晴(現)	スズキ労連中央執行委員		スズキ部品秋田労組		
		太田賢司(現)	スズキ労連中央執行委員		スズキ部品秋田労組		
		鷲尾三樹(現)	スズキ労連中央執行委員		スズキ部品秋田労組		
		山本寿(現)	スズキ労連中央執行委員		スズキ部品秋田労組		
		宇野陽一(現)	スズキ労連中央執行委員		スズキ部品秋田労組		
		高田進(現)	遠州精工労働執行委員長		遠州精工労組		
		池田彰(現)	スズキ労連中央執行委員		スズキ労組		
		谷本利文(現)	スズキ労連中央執行委員		スズキ労組		
		山本正人(現)	スズキ労連中央執行委員		スズキ労組		
		根本一暢(新)	スズキ労連高塚支部支部長		スズキ労組		
		小杉高(新)	スズキ労連高塚支部支部長		スズキ労組		
		春田雄一(現)	スズキ労連高塚支部支部長		スズキ労組		
		野牧幸久(新)	スズキ労連高塚支部支部長		スズキ労組		
		上部組織選出役員(1)					
		会計監査人(2)					
		野牧幸久(現)	スズキ労連会計監査		スズキ労組		
		青島智久(新)	スズキ労連会計監査		スズキ労組		